

令和4年度南三陸町議会12月会議 一般質問通告書

通告1番 今野 雄紀 議員  
質問方式 一問一答  
質問事項 不正流用問題の責任のあり方  
質問の相手 町長  
質問の要旨 1 町長の道義的責任について  
2 副町長、課長等の賠償責任について  
3 和解金額の見直し、変更について

通告2番 佐藤 雄一 議員  
質問方式 一問一答  
1 件目  
質問事項 7月豪雨の災害復旧工事の進捗状況は  
質問の相手 町長  
質問の要旨 本年8月臨時会議において決定した一般会計補正予算、7月豪雨災害復旧工  
事57件について、現在までの進捗状況と今後の計画について伺う。

2 件目  
質問事項 消火設備、防火設備の拡充を  
質問の相手 町長  
質問の要旨 昨年、本年と入谷地区において民家火災が発生した。  
いの一番に守らなくてはならない町民の生命と財産。火災においては初期の  
消火活動が重要であると思われる。そこで消防水利から遠い場所にある民家  
については、今後検討していく必要があると思うが、町の考えを伺う。

3 件目  
質問事項 汚染稲わらの早期処分を目指せ  
質問の相手 町長  
質問の要旨 震災から10年以上が過ぎ、これから先も10年もかかるとの説明があつた  
かと思われるが、本当にそれでよいのか疑問が持たれる。保管している袋につ  
いても、中身についても劣化しつつあると聞いている。現在どのくらいの放射  
線量があるのか。人体への、また、環境への安全が担保されるのであれば、早  
急に処理すべきと思うが。今後、町ではどのような計画がされていくのかを伺  
う。

通告3番 須藤 清孝 議員  
質問方式 一問一答  
質問事項 コミュニティースクール設置の進捗状況と課題について  
質問の相手 教育長

質問の要旨 令和元年4月に当町の教育長に着任し、先の9月定例会議にて実質、2期目の任期を承認された。1期目を振り返り、あらためて心に誓ったであろう熱い思いもある事と推察するところである。

情勢の急激な変化への対応に迫られながらも培ってきた経験を活かし、南三陸町の子どもたちがより一層かがやくことの出来る環境の整備に向けて取り組んでいるコミュニティースクールの進捗状況と課題について伺うものである。

- 1 3小学校、2中学校への設置に無理はないか
- 2 学校、保護者、地域への理解の促しは順調か
- 3 小中一貫教育の考えは

通告4番 阿部 司 議員

質問方式 一問一答

質問事項 認定農業者等の減少と対応策について

質問の相手 町長

質問の要旨 農家数が年を追うごとに減少しているが、その中核となる認定農業者数も減少している。

更に今年春より国際情勢の混乱により生産資材価格が暴騰し、今後の経営継続が危惧される所であり、ついては以下の点について伺う。

- 1 町内農家戸数と農産物販売戸数の現状は
- 2 先進的農業経営の調査や認定農業者連絡協議会の情報交換等の実施の状況は
- 3 各種営農類型の内容と現状は
- 4 各種生産方式の内容と現状は
- 5 認定農業者のメリットと活用状況は

通告5番 後藤 伸太郎 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 震災記録誌について

質問の相手 町長

質問の要旨 令和3、4年度の2カ年をかけて編集・制作が進められている震災記録誌だが、どのような内容になるのか。

- 1 現在の作業の進捗状況は
- 2 完成したものは、どのように活用されるのか

2 件目

質問事項 南三陸311メモリアル周辺の利活用について

質問の相手 町長

質問の要旨 道の駅「さんさん南三陸」がグランドオープンし、周辺地域も含めて大きな賑わいを見せているが、ここまでの実績と今後の展望、ならびに祈念公園周辺

の活用方法について伺う。

- 1 南三陸311メモリアルのこれまでの来場者数は
- 2 来場者の属性分析は
- 3 2カ月の運営で見えてきた現状の課題は
- 4 祈念公園の祈りの丘にある防災ベンチの管理はどのようにしているか
- 5 旧志津川駅跡地の今後の利活用は
- 6 せせらぎ公園は、いつ、どのように再整備するのか

3件目

質問事項 放課後児童クラブについて

質問の相手 町長

質問の要旨 共働きの世帯も多く、保育の需要は高まっていると認識しているが、学童保育を希望する家庭の要望に十分応えられているか。

通告6番 及川 幸子 議員

質問方式 一問一答

1件目

質問事項 道の駅「さんさん南三陸」開所後の状況確認について

質問の相手 町長

質問の要旨

- 1 道の駅開所より2か月が経過したが、人の流れは滞ることなく順調なのか伺う。
- 2 伝承館入場料は条例で定めているが、町民・観光客にとって妥当な料金となっているのか伺う。
- 3 道の駅に産直マルシェがあるが、町民の不満の声がささやかれています。今後、農家の生産物を販売し、利用させるための施策を考えていくべきと思うがいかがか。
- 4 交通ステーションの利便性や環境は乗客にとって万全なものであるのか伺う。
- 5 町は、アムウェイ財団より2億8千万円の多額の寄付を受けているが、ポータルセンターはアムウェイハウスになっていることが心配なので伺う。

2件目

質問事項 ハマーレ南側整備事業の進捗状況について

質問の相手 町長

質問の要旨

- 1 事業工期は年度内となっているが、予定通り進んでいるのか伺う。
- 2 ふわふわドームの基礎工事が進んでいるが、工期内完成と5月の連休まで間に合うのか伺う。
- 3 震災の慰霊碑が建立されたが、戦没者の忠魂碑もあの場所に建立されるのか。また、年度内完成が出来るのか伺う。
- 4 出店事業者が1店舗だけなのか、その後の動向を伺う。

3件目

質問事項 コロナ禍による行政運営と支援策について

質問の相手 町長、教育長

- 質問の要旨
- 1 コロナウイルス感染症の第8波が全国的に広がっているが、町の行事がどの程度未実施になっているのか。また、来年度はどうなるのか合わせて伺う。
  - 2 観光に関する事業者に対するコロナ対策支援金は行き渡っているのか伺う。(特に民宿や観光産業に携わっている方々)
  - 3 昨年度と比べた場合、コロナ対策支援金は個人と事業者ではどちらが多いのか。また、業種を替えた事業者に対する支援策はどうなっているのか伺う。
  - 4 今後もコロナウイルス感染症の終息が見えない中で、町民の生活環境をどのように守っていくのか伺う。

通告7番 伊藤 俊 議員

質問方式 一問一答

1 件目

質問事項 産業基盤強化と住民所得の向上について

質問の相手 町長

質問の要旨 世界的な気候変動、不安定な世界情勢により燃料不足、輸送コストの増加、肥料、飼料を含めた供給環境の不安定に起因する物価高がわたしたちの生活を直撃しております。10月だけでも6,500品目以上の値上げがあったと報道されており、町全体の産業や町民生活への影響の大きさを鑑みて、対策の考え方と求められる産業基盤強化について、以下の点を伺う。

- 1 農業資材、肥料、飼料の高騰により生産コストが増大しています。国、県が農協などを通じて支援をしておりますが、町としての支援策は。
- 2 町の面積の8割を占める山林の保護、林業政策の進捗について伺う。
- 3 漁業環境の変化への対策、全体的な漁業収益確保への対策を伺う。
- 4 多様な産業の育成と職業選択にむけた取組について伺う。
- 5 女性の就労環境の整備、職業選択の多様性を高めるための取組や、そのことによる産業基盤全体の底上げ、持続強化について伺う。

2 件目

質問事項 自主防災体制の維持強化と地域福祉の充実について

質問の相手 町長

質問の要旨 南三陸町の高齢化率は38.5%と全国平均28%より10ポイント高い状況となっております。また、生活スタイルの多様化などにより自治会の担い手不足が深刻化しており、自主防災体制の維持強化、地域福祉環境の充実も難しさを増していると既に周知のとおりです。地域防災の施策推進のためには、地域福祉力の向上も密接に連動していることから、町としての方策をしっかりと打ち出してほしいと考えます。

本年5月に宮城県が示した新しい津波浸水想定では、東日本大震災後の復興まちづくりにより作られた新しい地域においても浸水、孤立などが想定される

場所が散見されます。防災・地域福祉力の向上は町民の生命、財産を守るために重要と認識しており、以下について伺います。

- 1 自主防災組織の組織率と稼働率のギャップについて伺う。
- 2 地区防災計画策定支援の取組とその進捗状況について伺う。
- 3 行政区役員及び復興住宅自治会の担い手育成策について伺う。
- 4 地域福祉の推進、充実化について伺う。
- 5 消費生活問題の現状について伺う。